

設置理念に則ったピースおおさかを取り戻す会との協議等議事録（要旨）

教育委員会事務局

1 日 時 令和元年10月9日（水） 午後3時 ～ 午後5時

2 場 所 大阪市役所 地下1階 第一共通会議室

3 団 体 名 設置理念に則ったピースおおさかを取り戻す会

4 協議等の趣旨 ピースおおさか展示リニューアルについての要望

5 出 席 者

（団体側）

代表者 他10人

（本 市）

教育委員会事務局 社会教育施設担当課長代理他3人

6 議 事

（1） ピースおおさか展示リニューアルについて（項目番号1）

○団体要望概要

- ・行政が展示内容に干渉していいのか。
- ・大阪市はピースおおさかの展示内容に干渉したのではないか。
- ・ピースおおさかりニューアル構想・基本設計・実施設計には、展示は教科書に準拠するとされている。それを両トップ（府・市）がノーと言って認めないことは、干渉ではないのか？
- ・補助金の趣旨に則った事業が行われているかどうかの指導をする必要があるのではないか。
- ・団体が干渉していると判断している事例を、後日、個別に書面で質問するので、市は根拠を示して説明してもらいたい。（意見のみ）

○本市説明概要

- ・一般論として干渉することは良くない。
- ・大阪市は大阪国際平和センターの展示内容に干渉していない。
- ・展示の内容については公益財団法人大阪国際平和センターが展示リニューアル監修委員会などの多方面の方からの助言を得ながら決定した。ま

た、新聞に掲載されている発言内容については大阪市としての正式な見解ではないので、大阪市としては発言内容についてのコメントはできない。

- ・補助金の趣旨に従って執行するよう、指導、助言は行う。

(2) ピースおおさかの展示物について（項目番号2）

○団体要望概要

- ・「教育勅語」「奉安庫」が展示されている。「教育勅語」が、敗戦後、失効、廃棄になっている事実が説明されていない。憲法前文の「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意した」ものとして、植民地支配と侵略戦争において、天皇、日本政府、日本企業が行った犯罪の事実を公平の観点から包み隠すことなく展示する資料館となることを強く求める。
- ・団体は、大阪市に平和教育と公平の観点から、大阪市教育委員会の方針を再度文書で問うこととする。（意見のみ）

○本市説明概要

- ・意見があったことを公益財団法人大阪国際平和センターに伝える。